

基本方針1 脱炭素型のまちを目指します(地球温暖化・気候変動への対応)

基本施策(施策の方向性)

基本施策(施策の方向性)の説明

第3回部会における基本施策名等への委員意見

市民アンケートの意見(自由記述より一部抜粋)

省エネルギーの推進

各主体による日常生活や事業活動における省エネルギー行動の実践や、省エネ型の製品・設備の使用等の促進により、温室効果ガスの削減を図ります。

-

- ・各施策について、今進められている新庁舎で実際に施工し、これに続く市民の建て替えなどにアドバイス出来るように役立てて欲しい(したら省エネ・節約になりました、など)
- ・何をしたら、どのような効果があるのかを、分かり易く周知出来るが良い。

再生可能エネルギー導入促進

情報発信や助成制度の検討により、市民や事業者による再生可能エネルギーの導入を促進します。また、公共施設における太陽光発電・太陽熱利用システムの導入を推進します。

-

- ・事業・住宅等への再生エネルギー関連機器の導入補助をすべき。
- ・再生可能エネルギーでは電力需要を満たせないで、工場等も多い街であることから、安定した電力の確保と供給を優先すべき。
- ・再生可能エネルギーの導入については、蓄電池などを活用した包括的な需給調整システムの整備を推進すべき。
- ・既設の太陽光発電システムの修理についても補助してもらいたい。

新技術の普及促進

温室効果ガス排出量の削減に効果的な再生可能エネルギー由来の水素について普及啓発するとともに、その利活用について検討を進めます。また、蓄電池、燃料電池の普及を促進します。

- ・「水素エネルギーの普及促進」のみ他と比べて具体的であり、唐突な感じがする。
- ・幅広く新しい技術で地球温暖化を防止する方向性を進めていくような表現のほうがよい。
- ・「省エネ」と「再生可能エネルギー」に続く順番となるのが良いのではないか。
- ・「脱炭素型の暮らしを実現する新技術の導入の促進」あるいは「支援」といった言葉にしたほうが良いのではないか。
- ・「新技術の普及促進」、あるいは「導入の普及促進」とし、蓄電池や水素エネルギーについては、基本施策の説明の部分に具体的に書けば良いのではないか。

- ・東芝等の電機産業があることから、コラボレートして市にも環境的な利益が生まれる施設を考えられないか。

環境に配慮したまちづくりと行動

適切な土地利用の誘導や環境に配慮した道路や公園の整備、まちづくりと一体となった建物のエネルギーマネジメントの推進、公共交通機関や自転車の利用しやすい環境の整備を促進します。

- ・「環境に配慮したまちづくりを目指します」は環境基本計画に入れるべきだと思う。
- ・車、ごみ、フロンガスといった具体的に施策に落とせるものをどれか1つ入れてはどうか。
- ・「環境に配慮した行動の推進」として、ソフト面の内容としていくのが良いのではないか。
- ・「(都市・建物・交通)」を削除すれば良いのではないか。
- ・「地球温暖化に配慮したまちづくりと生活様式を推進する」といった表現ではどうか。

- ・歩行や自転車が安心して移動できるように道路の安全を確保してもらいたい。
- ・レンタルサイクルのポイントを増やして欲しい。
- ・公共交通機関の充足(利用しにくいエリアをなくす)

気候変動への地域対応

市内における気候変動による影響について、実態把握を行うとともに、情報収集や水害対策、熱中症対策等の適切な対応を検討・実施します。

- ・基本方針2は、気候変動が無いようにするという事なので、適応策を基本方針2の中に入れなくても良いのではないか。
- ・「気候上昇を抑える緑のまちづくり」にするといった表現で残してはどうか。
- ・災害時に、避難場所にエネルギーを確保する必要があるため、残しておくべきではないか。
- ・単に「気候変動への対応」ではなく、「気温上昇への地域対応」というように「地域」という言葉を入れてはどうか。

- ・多摩川の水害対策をしてほしい。
- ・温暖化による熱中症対策(アスファルト等の問題)
- ・台風で増水した際の避難場所やハザードマップをわかりやすく作り直して周知してほしい。
- ・水害対策について、市民として知識不足なので、学べる機会があると嬉しい。